

# 静脈外来 (下肢静脈瘤治療)

## 南東北医療クリニック

静脈疾患の中でも多いのは、下肢静脈瘤や静脈血栓症です。静脈瘤は下肢に生じることが多く、静脈が太くなり、皮膚から浮き出てきます。見た目が悪いだけでなく、進行すると、足のむくみやだるさ、こむら返りを起こします。

静脈瘤に対する治療は弾性ストッキングを使う

圧迫療法や、注射で静脈を固める硬化療法、手術療法などの組み合わせで行います。手術は局所麻酔で行えば、その日のうちから歩行も可能です。

静脈血栓症はエコノミー症候群としても注目を集めています。足の静脈が血栓で詰まり、急に腫れたりします。血栓は血液の流れによって肺まで運ばれるので怖い病気です。足が急に腫れたり、色が変わったりしたらご相談ください。

【診療日・時間】 毎週土曜日 (午前のみ)

【担当医】 佐戸川弘之先生

【電話 (予約専用)】 0120 - 14 - 5420

### 「こちら専門外来③」

東京リハビリテーションセンター  
世田谷の開設を記念して行  
われたテープカット



オープンした東京リハビリテ  
ーションセンター世田谷



南東北グループが東京都世  
田谷区に建設した医療・介護・  
障害者福祉の複合施設「東京  
リハビリテーションセンター  
世田谷」は4月1日(月)にオ  
ープンしました。

## 東京リハビリテーションセンター世田谷 医療・福祉の拠点に開所

### 南東北グループの総合力に期待

世田谷区が旧都立梅ヶ丘病院跡地約7500㎡を医療・福祉の一大拠点とする官民協働の「うめとぴあ」整備事業の一環。南東北グループは医療・介護・

記念式典であいさつする渡邊理  
事長



世田谷区が旧都立梅ヶ丘病院跡地約7500㎡を医療・福祉の一大拠点とする官民協働の「うめとぴあ」整備事業の一環。南東北グループは医療・介護・

福祉の分野での実績が高く評価され、民間部門の施設整備と運営を任せられました。

施設は鉄筋コンクリート造り8階建てで延床面積1万5400㎡。久米設計の設計で熊谷組が施工しました。

1階は通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、療養通所介護、回復期リハビリテーション外来、訪問・相談支援事業所、地域交流スペース、管理事務所など、2階は生活介護・自立訓練、児童発達支援・放課後等デイサービス、3階は回復期リハビリテーション病院(92床)、4、5階は障害児・障害者の短期入所、施設入所支援、6、8階は介護老人保健施設などとなっています。障害者・障害児施設は(社福)南東北福祉事業団、高齢者施設と回復期リハビリテーション病院は(一財)脳神経疾患研究所が担います。

開設記念式典は3月31日(日)午後、センター内で行われ、南東北グループの職員ら約220人が出席しました。初めに1階正面玄関前でテープカットが行われ、引き続き交流スペースで記念式典が催されました。同事業団、同研究所両法人の代表を務める渡邊理事長が「福祉のまち世田谷にふさわしい施設となるよう、立派な仕事をしていきたい」とあいさつしました。同センターの浅利潤統括センター長もあいさつに立ち「身を引き締めて頑張ります」と決意を述べました。

保坂展人世田谷区長、増子輝彦参議院議員(国民民主党幹事長代行)、山口和之参議院議員らが祝辞を述べ、センター長の発声で乾杯しました。記念式典に先立ち、2階フロアで神事が営まれセンターの繁栄と安全を祈願しました。

### 5月の医学健康講座

総合南東北病院の5月医学健康講座は5月17日(金)午後2時から病院北棟1階NABEホールで開催されます。南東北第二病院神経内科の久保仁科長が「脳卒中後遺症の治療」について

と題して講演します。入場料は無料です。送迎バスは郡山駅前午後1時発、南東北医療クリニック前午後3時30分発をご利用ください。問い合わせは(一財)脳神経疾患研究所 法人本部広報担当 電話024(934)5708へ。